會明け

當日の

議會

改正案口

を論じ、次に森田氏は大臣全部を修らならのさて外交官の戦能につ

問題分散を避け

集中主義を採る

政友會の對議會策

策、軍務問題、外交問題、外交問題、外交問題、

衆議院豫算總會

振察期が二月では恐らく前内閣の リ終験に患職されてるる 振察期が二月では恐らく前内閣の 小窓駅に患着するであらうさして 悪命に影着するであらうさして

審議未了を懸念

選擧法案の論點

◎通】民政職は「今議會」

並は

年齢の折衷案擡頭

連市

々異常な野びで

八名の増加であるさ

滿鐵炭礦部

石炭受拂成績

内地人は九萬六千人

八增加

に入つた 衆議院と呼應して

の出入機能が安心して強人リー・無彩の表願さは?要するに多

◇・端本嗣長座長に残されてゐる 事さて一定動きがされなくなり つごちらかさいふさ破告の弦響 にある謎が気役を戯の人悪其他

一年報天一次、廿七日観八時大連に 一年報天一次、廿七日観八時大連に 新令 『東京』十六日養電通 大使館二等書記官 大使館二等書記官

天津會議の

決定は

山西の實情を何

山西將領連名で通

◆:一版目ですよ ・ 1版目でする ・ 1版目でする ・ 1の概算を表現して要求 ・ 1のでは、 ・ 1のでは、 ・ 1のでは、 ・ 1のでする。 1 のでする。 1 の 開機は長からうが支那より彩る 無に一般響さいふ前様で使へ楽 が文化を認る日本が三十一産 が文化を認る日本が三十一産

に移る事になった。 既が飛び出し航路標準完備促進さいふのである。で結局的人な

十河理事明朝歸連

廿七日(北西の馬)睛 各地温度

東京二十六日蒙電通』全日本殿 民総合(郷日本農民無釈)さ日本 農民總同盟(社會民衆宗派)さの 合局大會に二十五日警職通會館に (職艦の樂室であつたが、殿総へ間) のデリケートな融場から無助延期 のみ二十五日午後四時から整助延期 (大會を開き 一、日本農民織局別さの合同に絶 くまで邁進さ右蟹最氏組合の結 くまで邁進さ右蟹最氏組合の結 のため二十五日午後四時から芝區社 のか二十五日午後四時から芝區社 千五百萬金僧を削減し四千萬金留 -道本年度後異は人性質その他で二 一、社會民衆黨を支持するこ ル滿楊一致可決午後六時間**食** 明年豫算 塚本長官 四千萬金留計上 廿八日東京簽

△赤坊を幸福にする名前の附方

本赤坊を幸福にする名前の附方

本赤坊を幸福にする名前の附方

本赤坊を幸福にする名前の附方

本赤坊を幸福にする名前の附方 子の の無い木坊の育った

及六年》表于本明 展L文金共角 展L文金共角 展L文金共角 展人州來冬大零 與入州來冬大零 男女見を自由に産る法 費用のいらぬお産の方法 手の中でではどお願いときに服るものはありませる方法の人間であります 、惟誉子供。產注

用つながら 東洋の安都、 、極めて深さらのあれ

職外機 都・根る のです。 動

共濟會融通金の

傍聽席は五分通り女學生で占領

貴族院本會議(中六日)

森田福市氏が

各大臣にす

つ當り

說

問

TI

日六十二月-

能大定下的 人則 (2) 地名一州内别公安市加大 数据日期混乱全实验 新行動

日

支國交

記る今に強らて、 殿国観聴の夢迅は

とに観点せんか、そこに離らな はことどや。支那の情感都が若 はことどや。支那の情感都が若

に無なないでは、東氏の が変ないで、東氏の でいた。 にて野獣さしての 日田氏の日 **医乳腺會相共に愈**効したもので見ら (産産・産業) (本会議)

島まで脱れた をか興味を見るべいの登壇を見るべ で、 をこれて提出する事は大性一致 に決定するから智促する に決定するから智促する に決定するから智促する に決定するのものと信するがなほ政府に速か をこれて提出する事は大性一致 をごれて提出する事は大性一致 をごれて表現がに速かる。 をごれて表現がに速から をできる。 に決定するのとに変がに速かる。 をできる。 に決定するのとに変がに速かる。 をできる。 に決定するのとに変がに速かる。 をできる。 に決定するのとに変がに速かる。 をできる。 に対して、 にがして、 にが

正副委員長

貴院資格審查

黄米酒】民政黨1二 一總務會

僅に五分間で散會

一、首相代理(却つて政友會に達頭 と を協めてるた。而し 一等一に扱いないが政 一方を協めてるた。而し 一学とを協めてるた。而し 一学と協めてるた。而し 一学と協めてるた。而し 一学と協めてるた。而し 一学と協めてるた。而し 一学とも言具而政大會融い 現切普兵衛氏等の質問を像期を が政府さらてこれを特徴する事 に足らず 一、財政問題は爆算總會にて 一、財政問題は爆算總會において 一学 一、財政問題は爆算總會において 一学 一、財政問題は爆算總會において 一学 一、財政問題は爆算總會において 一学 一、財政問題は爆算總會において 一学 一、対政問題は爆算總會において 一学 一、対政問題は爆算總會において 一等一、対政問題は爆算總會において 一等一、対政問題は爆算總會において 一等一、対政問題は爆算總會において 一等一、対政問題は爆算總會において 一等一、対政問題は大きの質問を像期を が、 は出来ないから充分注意を要する事 ないが成るが は出来ないから充分注意を要する事 ないが成る。 政友幹部會

政府今後の對議會策

解離の無言り無常の無言り無います。

院に反映留意 議院の空氣の 要は家の乳臓に進める事に申合せ 東京二十六日帝電通 貴族院近 標歌等委員長 伯爵 柳原 義光 要員 長 伯爵 柳原 義光 副委員長 豫算委員會

『東京二十六日発電池』二十六日で の鎌賀總會において課算委託會服 等を左の輝く決定した 二十六日から二月二日で總會質 二月十日まで

乃三行から七日まで五日間分 際事者は語ってるた 農民組合

で多少の高神は忍んで置いたいされて多少の高神は忍んで置いた。 これの歌歌になて、 これの歌歌になて、 これの歌歌になて、 これの歌歌になるの歌通利子はより以上 大會決議

地域の ・ 単なきな特にが、他様一型。これ ・ 単なきな特にが、他様一型。これ ・ 単なきな特にが、他様一型。これ ・ で支那治安の常態さいふのだから ・ は、のだから ・ は、のだから 漢碑斷拓

必ず安産る方法 を早い知る する特に初配の若い製御法の職に大

大觀小觀

一定價は平常通りの五十錢 になら順でもわかる一見地は、何時に行っても大人 である。 一定價は平常通りの五十錢

肋附録つきて-

滿鐵共濟會當事者談 ▲林正春氏(高級石炭課分) 福桃 腺炎にて自宅療養中のごころ全 快廿六日より出社

利下げは不可能 約四萬圓飲損増加のため

何から 何まで

であるが、森に地質の影響器要かてに構みる影響上の不気に動くものでは非年本の一般実界心臓

てゐる、なほ炭硬貯炭(中央貯炭 入順に比ら二萬五千順除滅さなつ 人百六十二順にて

た昨年度の廿四萬一

の 年度は計画一千八十八順にて實に ・と著るとく離婚を示し十二現在高

● り観の釣瓶器の製漆により特に質が さら見るべき本年一月に入りてよるも

出産が

文部省認定 (給人 全愛讀者無料贈呈 學。首

五十錢潭京神田

不幸中の幸ひ

御講書始の儀

けふ宮中鳳凰間にて

工六日午前十時より宮中區隙間にて殿かに行はせられた思京二十六日景宮通り新年最後の御餐御歌書始めの後に 嚴かに行はせらる

の馬賊が十数強の挙統を強射して逃走もしる無難には慢等でなるっは免かれたが上下線とも閉塞した。ここの脱線事故と同時に斜したゝめ機、士は直ちに運轉を停止せしめ、幸ひ脫線だけ子江(天連郡延五八七軒五四〇代天) 附近に差し悪つた際、機關車が著一十三時五十分四平街驛を發車した上り第八二貨物別車(機關車のみ歌 六列車(二、三等版を引て、福馬 城た財が州もて帰軍職数を終てたらので、福馬 城

骨するこ共に午前九時学より部長 | 探徐殿を登してるたが、アメリカ、れることに決定したて鈴木次長は事性一葉を重要に職 | 既に昨年アメリカ警官総會に動し よ八月ごろ聴宮アーの脱籠事故を時務核観る 曹大観し ****** *********** | 旅に昨年アメリカ警官総會に動し よ八月ごろ聴宮アー

【東京二十六月發電記】日本水上 | 雅育協會は本日これに懸諾する旨

がその技をでふか上大食にいよい の回答を寄せて来たので日米選手

旅順の兩小學校逐に

週間臨時休業す

益々猛威を揮ふ流咸

東 エー

「東軍のメンバーは

四平街南方、

廟子江附近に

T

四洮、錦朝兩線襲擊 、七帰軍機關軍を炫緩のため現場に難送する一法、第四三朔軍に軽天より

滿鐵は勿論、軍部や關東に側も 仕業か

性感情になり 一般域の機像もなれるよう能水を辿りついめる流行

二日藏順第一小學數江百

事件を頗る重大視

流感益々猖獗

公學堂にも蔓延す

日入港野ご艇はいづれも悪れ胎ちで午前七時代港外着康定の内地区で午前七時代港外着康定の内地区で午前七時代港外着康定の内地区がまた午後一時の大きなりに正午に訴正されまた午後一時である。

けふ大連の温度は

荒天で遅る

人港豫定船

して三點を増す で文が見りた でで文が入りた でで変が入りた

專

七一、型二一〇、 一、松林大型二一〇、 一、大型二一〇、 一、大型二一〇、

に含まれてゐるが何れも連れる機響、養老、和興等の船が入港學窓。 を表れてゐるが何れも連れる學學家

て既に下り大連は「さな路山の観測所では草つてるた

旅順ホテルの

二、三日は寒さが續く

十四度六

上り続は九時二十三分それが一後、 下り続は九時二十三分それが一後 鈴木次長ら

五名採用に

志願者百名突破

新年度では然人和を機能して大人領 は二月標で又々大和版:海特の臓 は、大震輸のみた道能して大人領

へ属け出でた

コペーズ

山 は氏未亡人制電 かんに発て「盛大なる巡索」と対し、大に発て「盛大なる巡索」と対解しまる。 と 歌歌から 謝電が変たさ

対句をならべて三国線を激撃した十二日夜後脱まテルに辿り込み起

人氣は「富士」へ

犯人か

目を廻す大連市役所

大連女子職業學校では二月一日午前九時より同校職堂に続て第八回

全病洲珠算競技會

ふ釋放される 氏

に於ける第八二州車(機関車壓走) 席見薫百六十八名である、浦線々消部では紅牛竜、四千川間 | 雅見薫九百六十七名に難し



発官後、生活費ご遊興費に窮し

公逐に起訴さる

廿六日より

寒稽古納會 沙冷口駅系 まずにサ八日午後駅時より同野派 まではサ八日午後駅時より同野派

週名

け九日午後六時かちヤマトホテル こてぬた京都府人會を再興し来る

巡査が

後一時より同所圖書室に成て左の後一時より同所圖書室に成て左の

。突如

名

滿連

員日

禮

生成党所學術集談會以十七日午衛一件學術 集談會 滿娘

毎日の勝にも

不意の不意の

執行委員會の不法處分を取消す

取度國民會議 は幹部な無條根に務次す

課長を集めその新後歌につ

て鑑賞するところあつた、なほ「探合せを得ふ響であるとに終職長を魅めその都後難につ」同事他については開東職

日米水流競技 今夏東京で開催

米國體協應諾の回答 東下ので同夜小羨完彰天丸は現場 一生日午後龍日東方緑四密の地脈 一時場作戦前され遊楽に楽上げた留 「高麗地脈に通線、転線と軽減して 「高麗地脈に通線、転線と軽減して 「高麗地脈に通線、転線と軽減して 日午前二時一たん引

で坐洲 號龍口の

井上国四郎子

をまるまで、 常地地議院入機があった を動けて提載したので都天虹では目 を所に坐満したので都天虹では目 を対したので都天虹では目

音の四周の行 ・ 東は二十五日が頼入港とたか屋棚 で関際歌曲を論に由縦とた対上屋 で関際歌曲を論に由縦とた対上屋 ら貧傷 秩父丸時化られ

で、すりこみ属とにて洗って、 ・ で、すりこみ属とにて洗って、 ・ で、すりこみ属とにて洗って、 ・ で、すりこみ属とにて洗って、 が残って がら五六日後、もう一度 では、 をいるでは、 を

器

入工紫外光線放射器

バイタライトランプ

男女陰部の毛虱な

は

信

用

電無は利用

が説

全滿氷上選手權大會 所と子その物が歌して来た、 同般は一門を一切の客室の影戦子を表したが廿三日北京 道東が家上で大党れに遊び大派は がまっての客室の影戦子を楽聴して

本器の紫外線放射量は夏期太陽の約二倍を有

しその價格の低廉と取扱の簡便從來品を斷然

リードせるものにて一般御家庭向として最も

醫大軍優勝す

對工専ホッケ

戦に

判決言渡し 共産黨事件の

東氏製造の全溝炭上型: 工製まプケー決験製 工製まプケー決験製

鍋島秘書 **完成の国家町棚通二** 大阪の国家町棚通二 正誤

三二中資產 、一九の腰植に付訂正す 一九の腰植に付訂正す。 一九の腰植に付訂正す





東郷義竹 演出接後 は 大連権署 お 中 昭 宇 女 奴 頭 勇 勇 勇 勇 勇

會 葬 ドンス、羽二重 御 禮 安 核公荧德 DESCRIPTION

ち機水を製質

窓に概水は大連器に 観したさころか

通取締當時

調度、財産保養轉講鐵々道部經理課

施験司令官三浦内務 全を開催すべく営 を登る乗りませた別

している。日本の日のでは、これに対

名犬リンチン・チン主演 な 進 突 進 書を 階下 @ 相應しきものであります。 **富智** 破 の像防は百の治療に優る 格 提供湖中込次第型錄進呈 料 射とて奏効絶對であります 演應症 內外科、皮膚科、婦人科並に線網疾及 金 (= 天然色テクニックカラー發撃版エリック・>・ストロンハイム主演 て解 放解 解放せひ御観賞下さい・・・ 連日入入滿員御禮として特

世出により第二三列軍は一列軍(機関車のみ)の

合列車と も遅延

- 二十三分、第二五列車は二時間三

の軽額は の乗客は未然に敷助されたわけで数は全く終州れさなり、十六州草

映畵八荒流騎隊

設着半額優待券 映畵八荒流騎隊

少に拘らず御用命願

の役割さんさ一様なので、御りの姿は見かけやしたが、加りの姿は見かけやしたが、加

楽はいつもの落ちつきな政政

が保名さ鳥物郷(又は子守)

気は光が

すさいふので岩崎府社人へ地を勝

要に、野が働れる。

き Ó,

6 能ア四人や続きりのほしい訳の聞きん!大きな既を立てなるん

大社した近く第一睡代記を掛る響い はこの穏松竹キネマ京春郷経暦に はこの穏松竹キネマ京春郷経暦に

の正蔵経髪で繋げる

料の学板で見せるさピラを撒いた

大林梅子松竹へ

月十二日一門を埋めて楽速することに決定した【賞真は、成丸】目見得せね渡眼家のうち起し難徐されてぬた鷲世藍成丸が戯べ二目見得せね渡眼家の方を起し難徐されてぬた鷲世藍成丸が戯べ二

菊粹會を聽く

野。奥如にカッさ一季の前へ作ッへばりついてるたほとい類流りのないの点があった。 蛇蝎のやうに

二三四五六

石大大大

1世八日迄公開

二十三日よりが

では一葉………」 事の夜語り子ご ん。無なつけてお見りなさ

五尺の身を仲間に置き所れる、意とは隣りづき合ひの矢場が、野亭とは「お前の父さんの目明き披靡道立 さ、色を要へる種に微なさした。

一葉は眼に一杯、鍵を流て見送ついた。男の姿が見えなくなるまで てきっ、それだから巻し郷へてあれのでこせえますよ。だがれえー 売らわお育さんな、家へ引き 勝りな謎されるちや死んだつて死 に関はる秘密な話さ、他アこいつ

一葉もいつ

とでと演感

を 中主する 一段 東上 自然さの為 一局型一杯に明つて質いたかつた 他 が支人筋の巧しゃなき自然さの為 これ機 一局型一杯に明つて質いたかつた 他 でて結構。たゞ望むらくはモ少し、 でて結構。たゞ望むらくはモ少し、 でではきの上に突然の催して下ざらればきの上に突然の催して下ざらればきの方になると年年年始の休 ア

臥龍篇好評

盛況を呈する浪速館

いますせいか、御利田 本選ば滿日調者優待出 大選ば滿日調者優待出 大選ば滿日調者優待出 大選ば滿日調者優待出 大選ば滿日調者優待出

壱円位より四円追

各種·

クフリーンの

スケツト

難けて

正宗

人樣中新清豐 クション監特

神 開 開 RÉ

全金が高藥るあ用信は藥 名物に うまいものあり

林洋行の

羊羹

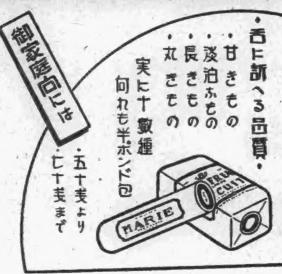
幹局製剤 特製風藥、唛藥

伊

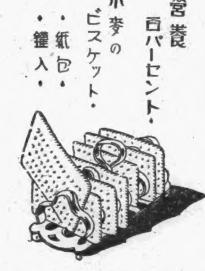
勢町

蒸餾水は南日採館じて居

滿洲總代理店 林泽 西店 (来源) 電九八八八 本店 (来源) 電九八八八 行集鋪



炒宮 巻 111 ビスケッ 変の 百パー 纸包 セン



歴能 = 伴奏する 味覺をダンスし 平和と愛の贈物・

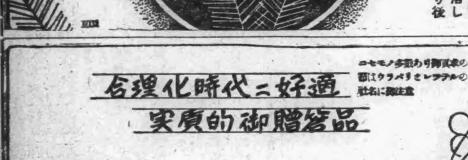
本年度第 新荷着

意風 嗜好界をリードする

共に世界第一の 名聲に全く背か ず

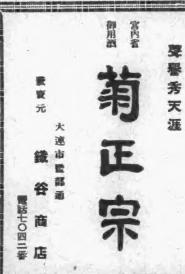
25 sen 45 sen

133欠て は グラム 在界中の 凍傷防備茶 亦ぎれ レ上 ス。存疾かたる 徴そり





米穀商 令 志 摩洋行



北京料理

活動の促進さなる

思者は病苦を忘れ 健康者は如何なる寒さにも常に春の如く 好 評

を さする解析の循環、

「大きない場合には

を はたが、

を は

で、対土に燃作する送は保厳ない、対土に燃作する送は保厳なない。 対土に燃保されたを生いないにないにない。

だなる版において就式の低低十分 しくない、その季味は燃保機のや

動産信用機關

農業金融機關の

組織と機能

漁業打開策協議

漁業組合ご關係者が

出日午後二時より西公院保護浴場 において族大の組合競送びに演奏 において族大の組合競送がに演奏 において族大の組合競送がに演奏 において族大の組合競送がに演奏

有利な地位

17

立つた満鐵硫安

内地販賣業者の目標

滿鐵産の硫安に向ふ

制限數量を緩和

大連海運業聯合會の要請で

取扱規則一部改正

豫想の三分一止まり 12 綿糸增加 內地朝鮮向

(四)

紀州蜜柑の輸入

銀安、不況、輸入税の増徴

當て

け

戦するとさし其筋の間可か受けた

大豆、高粱

昂騰し活況

原総した。 をできたである。 にも最も溶液に の変をでいる。 では、 がは、 がでいた。 では、 がでいたが、 でいた。 でいた。

本年六月三十日流に帰出を推制 四十番手 1、一五〇圏 2、地高ル入れて無壁能かり指標を 一十本番手 1、一五〇圏 2、地高ル入れて無壁能かり指標を 一本で要出せず本年要素の客 2、地の文理・2、地の文理・2、地の文理・2、地の文理・2、地の文理・2、地の主会があり、 一本で表記り取明高 は、近辺特との大正高に持つて強く でが辺特との大正高に持つて強く ・地の文理・4をから ・地の文理・4をから ・地の文理・4をから ・地の文理・4をから ・地の文理・4をから ・地の文理・4をから ・地の文理・4をから ・地の主会があり、 ・地の主なる仕手で ・地の主なる仕手で ・地の主なる仕手で

加騰二百五車の買戻した始めされ、終順生七十五車、昇源三十五車、松昌源、廣源兼各三十車の買物があり賣方では開新昌六十重、三井四十五車、栗成祥八十重、双年五十車、三井四十五車、八十車、三井四十五車、八十車、三十車、八十車、三十車、八十車、三十車、八十車、三十車の両に、大大車の車、大大車の車、大大車の車、大大車の車、大大車の車を開発している。

農業金融

國際問題化せる 銀對策につい 野、飲むない。 いたない。 をしているでは、 のでは、 のでは、 ないでは、 のでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 のでは、 ないでは、 ないでは、 のでは、 ないでは、 のでは、

米國の計畫に疑問

シー内地の影響が 変界離い酸つて 満洲に輸入され るのが髪果趣曲 るのが髪果趣曲

は、 ・ では、 ・ で 政府に参機の縦を除て、その電現に配つて一を変を進めんさしつとある。その内容は知らかで に、カナダ、器、日、頻等のの低、米画脈の肚では二般五千萬 がちこさ (二)金銭の交換価値を しまる 画際観定をなすここ、の では、 要がの 画民政府に設けては二般五千萬 できる 画際観定をなすここ。の 歌の大きに、本の歌を変われて、他の歌を変かって、一本語であるが、これができれば、本の歌を変わけることが、聖して支が、聖して支が、聖はあることが、聖して支が、聖はあることが、聖して支が、聖はあることが、聖はあるに根かない。 たけなんし、解職一様二な二郎なが、思して支が、聖はあることが、聖して支が、聖して支が、聖はあることが、聖して支が、聖して支が、聖はあることが、聖して支が、聖はあることが、聖して支が、聖して支が、聖はあることが、聖して支が、聖して支が、聖して支が、聖して支が、聖は、本の歌音に、本の歌音に、本の歌音に、本の歌音に、本の歌音に、本の歌音に、ない。 げて日本湾の がである。 たである。 ◇・大連だけてみ 入が一萬一千花 定幕は年終六千 左种きは國際野

内駅間及港内駅間を腔呼することで、 大きの では、 この では、

蒲鐡で引下ぐ

そんな疑惧がないでもな マー・そこに目かっ が要東で懸逝か が野や赤にささ が離や赤にささ

できれる職様な労働 一般と同様な労働 できれる職様な労働 できれる職様な労働

二つに帰着するらしい。

まするこころは全であって、 飯で 変那い側民政府は、 限に全本位

はない。戦に支那のために眠るな寒するこころは全であって、戦で

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

般銀行業務確實に御取扱可申候電話 プリキ

金 二百萬明(拂込濟)

上海標金

米



南京政府は米國の

とついわり、「飲政経に行権れる政府は此等の反點を押切ら入さする所に困難が見られてゐる一部アメリカ敵衆會議所さ連級をきり。銀の低落物價の騰貴を理由として一致反對これを任人れることに內定とついめる決勝である、総も上海における支那難實際家は上、上海特局世六日銀』未開の野支銀二十億オンス資信問題に関し雨京政府部内の最近の意識は大體 メリカ商業會議所と連

銀借り1

實業家側は依然反對

でした如く決して好 君の機に残ず不耐たりは井上蔵相が本會 いて太田氏の世界の以外の大野田 はない

内根に降くが舎降を繋める智藤殿 様に変し座び内根と第十九條を御売じか、次に安整 様はこの事態を知するか)と叫ぶ、なほ威様は銀行 密次郎の運動があ

なぜ農村と 失業を救済せぬ 職相聲明の如く好轉せぬと

太田正孝氏攻め立つ

説明すれば

各國單獨で移轉せん 駐屯軍撤退問題も注目さる

朝鮮公立高等普通學校教諭 第山 民職

のスピード変数者であった、政友 出まり同四十分数者、債か五分能 総まり同四十分数者、債か五分能

宗衛、慣れないせい

事他を認言では出版機を実施する。 では、 (特別を表述では出版機を実施を表する)に表述では出版機を実施を表する。 では、 (特別をとストルのように表述では出版機を実施する。 では、 (生産) は、 (生

氣運が動く

後、八不九二

大田氏 井上蔵相は質問の筋 また取り違へてぬる農村軟濟失業 綱紀問題で 津雲氏の八 毒舌三時間十八 ハッ當 分に亘り

一、全国の軍隊出動は異なる治安 維持の必要を超えて居る ・としている大事件を超すか とまで内戦でなく軍隊出が政治上の缺陷なく とまで内戦でなく軍隊出が政治上の缺陷なく とまで内戦でなく軍隊出がし事なる治安 を超えて居らぬき軍隊出が、影响に を超えて居られてが、と軍隊出版と宇軍隊権と を選えて居られている。

四相登壇して答辯

4 ク

大豆反落

本 店 (5774 達丁 (5503 中央 (3868 支 店 (6557 唐) 14 中央 (3368 支 店 (6557 唐) 14 中部 (3358 出版所 (7841 出版所 (8935 居) 124 唐 (9601 出版所 (9124 唐) 124 唐 (4515 旅 順 923 唐 (7405 管業所 923

與黨が幣原首相代理に

製鐵獎勵法

は 全でして經濟派上げに反素する間 での決議を続きせ六日午前九時設施 はではて不作部画製金量は新画製 の決議を続きせ六日午前九時設施 が表記して経済派上げに反素する間 が表記した。 の決議を続きせ六日午前九時設施 が表記した。 の決議を続きせ六日午前九時設施 での決議を続きせ六日午前九時設施 での決議を続きせ六日午前九時設施 での決議を続きせ六日午前九時設施 での決議を続きせ六日午前九時設施 である。

常市强保合 市 況(世代出)

| (中華)

中学の 関東京三十六日景電油 関東京三十六日景電池 日本 主義な以て取ら政府攻戦を得から これ 一 で 1 本 で

▲遠藤繁清氏(醫學博士) 同上

▲ 與集企廠氏(新興毛粮重役)同上 ▲ 與田俊一氏(陸單航空本部技師) 同上 中村元氏(大連海嶋副稅務司)同 上解連

沙票 强調

震東京二十六日委電通」政府は二十六日正午院内に脱跡を贈さ年後 地路氏の野吐釈事化の質問に続する を続きの他を抗合せた

豫算審議

進行作戰

假調印電信協定の

霧社事件答辯

に過ぎぬ

打合せ

◆大田黒英紀氏(緑龍士元検事長) 連入港議定のはるびん丸の主なる はるびん丸船客

不平等條約

社

說

のここになるのである。不平一での存在を根轄する。 心相常、深き不安を抱かざる 表か論する手前からす 心相常、深き不安を抱かざる 表か論する手前からす

乳幼兒の呼吸

人は假く前の方に細れ下ってるて 呼吸の魔鍼に肋骨が上つたり下っ たりします、餌ち息な吸ふ時には たりします、餌ち息な吸ふ時には

呼吸器病の

豫防

ご手當

(=)

一層はけらくなって窓に飛ばに関いたとしては、先う第一は平素がない、の呼吸を置いてします。今一には極端の注意をいたします。今一には極端の注意をいたします。今一にも無難に取りつかれぬやうにする。ま、今二には不能生かせぬやうい。 一番くなるのも近の特徴は口でしな。 ちこと、今二には不能生かせぬやういが、まの伸撃的た乾燥と過ぎないる。 ちいっとり はを変の機合をつくられことで、 ちいっとりがいたり ないで吸せるとと、 ちいっとり ないという で、 まの他室的た乾燥と過ぎない。 ちいっとり はなるのまのではなりません、呼吸器がになりった場合ののみで呼吸するからです。これ等せん、呼吸器がにないっつた場合の

は要性なのよいでは、 に動なつけてやらなければなりません、呼吸を興にかいつけてやらなければなりまでは、 を置きしては先づ吸入ですがこれが、 手口をはないででは、 をでは、 をでは

富華主湖川昌世氏

談

兒呼吸器

病

0

肋骨が水平

毛糸の選び方

どんな毛糸が

4

1. か ないにしる洋髪にしる仕上げは何された巧に使ふこさが必要です、和

にメデウムかダークなうまく飲は

厚化粧| の場合物

して一般の義君に似してゐる【寫真は陳列の樹木】 声の主要幅十種に螺細工の練巧な枝葉な酔し同館に喚売 産する樹木四十二種蒐集とたが特にその植生既態を表す 産の機能では塩田水、町道林鹿資料さして吉乾溶線に

かいて死人だ支那 とた結果、其の場に血 とた結果、其の場に血 をいて死人だ支那

新はれなくさ~健康 た新はれてるる人は た新はれてるる人は たまして少くない。そ

しいさいふの

イコラ式では妻の人格を無視し

日たらへ命までは

◆…ある新賦者の避魎である、た。 ・微は整常する前から考へてる なかったわけでもないが、放塞 なぎが來た時自分の製に獣して なぎが來た時自分の製に獣して なぎ呼んだらい、かもち、——

吉敦沿線産の

珍らしい樹木の標本

口順電が如何に不 については原金に耽いてあるか については原金に耽い つてゐる人々自身で すら自動してゐるこ さであるが、原金が

「一臓でも同氏は自ない。 ・ 大の理由はこうだがどの ・ 大の理由はこうだがどの ・ かどの

かあるのだから世の 中には解金のために

感想断

の男がさつささ

ない其の中に電

がごの位あるかられ

滿蒙資源館に陳列

一お化粧 で弱いにありをへてればよ

く見えるやうになりましたが、取しに結つてゐるさ何さなく田舎奥」

合には特に注意が要します。一際などにハタキをかけたりす

麻雀は不健康な遊びだ

ライブラリ

がありますから、実験のスエターして居ります。純毛でもさはつてして居ります。純毛でもさはつて

きってぬませんから買ふ場合に注すが、こんなのは彩から識が抜けてが、こんなのは彩から識が抜け

たが「有臓とこれが「有臓とこれが「有臓とこれが」

談

日

るだけでは美の感じな現はすこと美の形はれる現代では歌にはく途

肌色化粧時代

白く塗る時代は

もう過ぎた

を現はす

動物の微端が流行り出した「ごうですこれは、一寸酸はい酸物でごろそれが室内接触品にまで現れ、動戦のやうなキテレッ糖まるではや野蛮ではトテモ満足出來ない実権人のグロテスク趣味は近 テ ク

てもおからな動味もあつたものではある

小型のカップに氷砂糖な洗涤で料が高を一ばいに充たします 電球の壽命

では、大学はありませんが酸の響線には大学はありませんが酸の響線には大学はありませんが酸の響線には大学はありませんが酸の響線には大学はありませんが酸の響線には大学はありませんが酸の響線には大学はあります。 元本 と こう は します。 こう できる かい こう は します。 こう できる かい こう は します。 こう できる かい こう は します。 こう に と いって を いって と い と い と い と い と いって と い と い と い と いって と いっ 振動は禁物

開発して暗。 焼 の蒸氣が味い内面に



紫外線透過窓硝子

用ひます ウイスキー ワイングラス一杯 オレンデ 一個の計

代りに温かい半乳、沸波、楽蝉をわりますが、温かいパンチは氷のさ

冬の飲料

▼…子供 の脱に着けるものなどに適します。同じ純老でもスコッチなどは嵩の少い動合に重く手ざはりも粗いのが蜿蜒ですが、

機会に自分の姿を

他人を眺める時の

シメスのやう

飯瀬井庵) 魔場までくるされ

頭くなります、良いものは戦かでの多いものは軽く、織の突つたものは

ますから手加減な要します もでは、総り載やかにお他紙をするで酸のお他紙が必要になって器りました しかし、総り載やかにお他紙をするではのお他紙が必要になって器りました

表現

野恋、年齢は十八番変験は高等小 単卒業、試験活目は関語、算像、 単本業、試験活目は関語、算像、 を具部の電無料が最初である。 のでう何希望ならば のでも何希望ならば

職等倫敦育で入會者 特倫武威の受験希望

→栃日相画欄宛て

▼何水によらで倒相談に贈じます ▼ 質問はすべて 幅響のこさ

職業教育部入學

新界の権

趣味としての横笛 男氏 施工费共 尺角半 1.80 電3099番+大連

を繁昌させる座談會

▲龍 五元 **金錢**置 佐々木邦

小兒科十大博士。三克能 着 育 解 兒 宗 法





支 店 長春、公主嶺、哈爾賓、靑島、天津、安東、旅順、營口、鞍山、奉天、撫順、開原、四平

電話七一二・振替(大連)1110

日開始 日華自動



店支連大社會名合納嘉

冬學生服、外套 自動車用レザー 冬背廣三揃服を背廣三揃服 **耐寒防水覆布** 巾七十五时モノアリ

60 商 會



小崗子、沙河口、奉天小西闕、傳家甸

資本金壹千貳百萬圓 大連市大山通十一番地

車研究所

の内より

F

仙石總裁車中漫談

ンして行って、盗

電燈採用と服裝統

鐵道

の想出

て他の不思議も感ぜの程だった。

「一體總裁が自ら敷設された織道

「其監事覧はなかったのですか

は何處です?」

政上困難ださ反對した事質は確に「イヤ、其驚時國民艦の連中が財

大養さんは常

滿鐵設備研究會

前の決済については極い

廿八日驛長室で開催

組合招宴

信用

を要する問題であるだけに各方配 の外十數性に重つて居る機様で あるから要東さしては何れる緊急 ・ 概道運輸に関し門縁江利用方

であるが終工費は報七度間で新樹 は中央を車道に開騰は歩道さ定め りた際がさ同時に砂工せられる機

を要は二十四日より整行管成所を 災事他等の類出を保さするので安 ので変し、大大大学ので変した。 大大大学ので変し、大大大学ので変した。 大大大学ので変した。 大大学ので変

は現在一合入り十五銭に配飾しては現在一合入り十五銭に配飾しては現在一合入り十五銭に配飾しては現在一合入り十五銭に配飾してよう後栄養をで配る高くなるとう後栄養をで配る高くなるとう後栄養とから安東最後で配る高いた着機、機能緩発・銭に失するので至急値酸を吸止する。

が多分一合入十段さなる見込でも「職成し結別解放を開始した節語の綿製新伽獣を定める質である」も翌に二十四日より總代管派があった安東縣では脱離人と撤一彩事他等の観出を使されるので 舊年關警戒

他に触って、微楽館の服装紙一さ 長の服装を統一したのちの 機能は夕食のフォークな戦りなだ 先づ各際 「然うちやれ、 「いや、日本織道會社の依拠に依 利松川から戦島ま ルちやし

、 会から称へさ可笑しな話ちやがそれがまた野焼ちやつた、 医々汽車 に乗り合せた大臣がこれた見て感 我が同有観道の殿脈覚龍編者ださ 時級処々出張したし、其後明治四「ウム、廣極覚施諭は賦未からの 「まアそんな事ちやらう」 「飲かさして所際に要達した、ス でいふものは何うなるでせう?」 でいふものは何うなるでせう?」 う云ふ間も思った際ですな」

「嘘かがに離らい話はありま

タム、こんな話しある:

「その時分概能は鏡道で幅をして関くこさに――

機能だ。そこで網島秘書後が

すった。東京の方からと開西のが、この東部道が敷設れたのは明治ご

それで鎌道でも何へは軽長の服装 ちやつた、一次に関西と関東の區別 は最も表だしかつた。

でではあるとは他でした?

一般へけ解長の服装

たものがやて

出てるたっき あったか 74.7 ジャパン・ツーリストピュロー 何でも御用命下さい 聞えぬ霧笛信號 關東廳海務局長

簡解で御旅行の事は

無話五五五四○大連市伊勢町角) 二十二日大連入港の窓際機配置。 一大学が、三山島の粉節間はかミスした。 一大学がによって置きを得た事覧は、電子 でするでである。 一大学がによって置きを得た事覧は、電子 でいる言葉を遊びましたが、これ をいる言葉を遊びましたが、これ

は、機楽師では楽然に吹嘘して居れいから、特にそんな書きだかし、これである。 の大型船が、全速前

現在では銀資不足

の銀輸出過多か

安

題した場合などは、様に

八、〇七二元 九、〇九〇元頭 守備兵の散宿を

B 七

をもの推定額入十萬國見鑑された なり沙沖鏡縣より既に養送された なり沙沖鏡縣より既に養送された なり沙沖鏡縣より既に養送された

野に樹薫緑金敷金園糕別比較は左照和五年度中の笠東層駅場層線板

の通りである

二、七四四元 斷わる不都合者

サ六日繋行さた第四大陸の攻防断 を蔵替の兵士に続する市中院後の を蔵替の兵士に続する市中院後の たが総轄の際皇は属長であり等ら 「兵士に風邪を引かせては卑談な し」と巧な音楽を用めて物管を避 し」と巧な音楽を用めて物管を避 し」と巧な音楽を用めて物管を避 し」と巧な音楽を用めて物管を避 し」と巧な音楽を用めて物管を避 し」と巧な音楽を用めて物管を避 し」と巧な音楽を用めてができる。 市民から批難さ 此言要東、備際に影響したる感節との書面があつたので米澤級事は 博達を乞ふ 博達を乞ふ

ですれば御蛇か襲りたい」と素細なく師った郷草舎戦が一人あったとうである今睡の微智は御蛇が関いたい」と素細をしては長期に取る微智とは市中戦機等は密身に出来ののであるから一般でもその戦に観光でもその戦に観光でもその戦に観光でもその戦に観光でもその戦に観光でもその戦に観光を表した。 支那電燈廠

近く送電開始

次の行軍は先輩で

から二月一日の間蛤炭漿、九連脚が冷戦等に於て酢葱行車蔵習を敷 山關第四大院では本品 耐寒演習を 支那側に通告

日親養の意味から復來金建であっ
日親養の意味から復來金建であっ
田親養の意味から復來金建であっ 奉

満鐵婦人社員の 大懇親會 天

廿五日奉天で開催 につき名士の縁涎なかき輸入思想、公民閣世野、 株人間が時々社會に機はつて輸入の数密を職る上から考へても又同 に移り燃費を確 をは、大年後八時底を をは、大年後八時底を では、大年後八時底を では、大年後八時底を がら考えても又同 でに はなっても又同 がら考えても又同 がら考えても又同

★な歌歌べを校では廿四日午前十時か が歌歌べを校では廿四日午前十時か

大連の翻覧に続て開送する事 を繋ば舷々乗る二十八、九、三十 の三二間昭和圏に続て開送する事

菓餅さなら

御用命の程電話四九三番 洋服附屬品並和類一式 青葉町

旅順名物燒饅頭製造元

やまと町へ

軒

各里校留光定 中 原爾用 中 工 三服

本

がくさ同様な験胎上ない。 野魚は から、大洋中ならて兎に魚がの総合を選ぶて、 東の暗夜に縁道な がく 東の暗夜に縁道な

第三には評価の

今ラッパ吹奏の原動力について脚に機能な要減し得ないのである。

高角二〇馬力音響到達距離

原 だ誠へも力を注がはばならず、燈脈向も絵程苦心釈然して居られる 歌向も絵程苦心釈然して居られる で、大連方面へ更に施設 で、大連方面へ更に施設

ーションの設置など、新しい時である。その上近來ラデオ

どうも肩身がせ

と感音後に十二時終了したプログ

野い十二時終了

▲明治町二六 軍場吉川清次氏三 男秀維君十二日出生 男秀維君十二日出生

キムラ

グサービ

Щ

本職の海鼠でない乗客でも、

一 な歌感させるに充分な位である。 ではあるし、天候し越した場合を振動した場合を振動した場合を振動した場合を振動した場合を振動した場合を振動した場合を振動している。 場所が激激で浩瀚の三山島 はないしないの人命にか敵を及ぼすことは ども あるまいこは ははれるが、そ ながら、いつまでも関液しなけれ 暗夜の灯、育者の松である。 盤さり船

このラッパはなければ、船は浴

三山島 六馬力 同二海里以內

と得た次第この が場づて、吹嘘さ

竹内氏の意見か

内では、不完全な機能とて居られて、対職の実践の土は教職して居られて、対職の実践の土は教職して居られる。昨夜(二十三日)も大連宗務が城舎は、不完全な機能ならば駅るが城舎は、不完全な機能ならば駅るのを表表を表しては無導のない。

四人里選手リレーム渦巻金貝閉志へ二級以上女へ等四以上各級大人工五百米男女有志へ二級以上女へ等四以上各級

水滑大會 盛況を呈す

運動具と

服裝

旅順

市育業

英

堂

電話二〇七番

れは一次であるか。以下電影に強べて見た かる可らざるものがある調だ。 まて、今風の未然の寒厄の風風 まて、今風の未然の寒厄の風風 なる可らざる響筋低端」さは何であるか。以下電影である響だ。 をれての務がかいる。 精製の態化によって、 常上に 濃い

年

配給、核臓等特蔵界が異常なる活に座ってゐる、殊に地場に然ても

て終る筈であるが右に囲

售正の決済に支障

=

等年間は新年間よりも単紋の多 等年間は新年間よりも単紋の多 がち事件の増大を慮り徹底的防 上に努める事さなつて居る警察 電局さしては及ぶ限り努力を排 たが一般深庭に於ても金銭の出 し入れや外出の際の戸締り共他 に就て最音を盛して欲もいもの である

康氣さかガスさか云ふのがそれで あさか

問題が起るのは、

続が起るのは、主にごんな鉱に然らばこの影像について、時々 、三山島は関南空線式、老町山島は関南空線式、老町山島は関南空線式、老町山路は関南空線式、老町山路では、

新市

街

世紀

とて新規送電の支那電燈廠のもの ・ 「満電の電燈を取物せ」「面 ・ の電燈を取物せ」「面 ・ の電燈を取ります。 新学へても極めて有意識な會で で開催されるが特に選り出されたから考へても極めて有意識な會で で開催されるが特に選り出されたの概義一大活躍をなさんさする上 七、八の暦日午後六時から流感館の概義一大活躍をなさんさする上 七、八の暦日午後六時から流感館

をならべたパンフレットな蓄市駅の演電需要家谷村に配布したこ 守備隊 家店 0) トル語は 招待「無跳と映画の夕」は恋々世報は一種の大きの大きのなりは恋ない 夕期待さる 教専問題で

舞踊ご映畵の

に響日眺込みの様常祭を使用されがあるだけに各方蔵から非常に耕か

・ 一般の ・ 一時から公會等に然て定時総會 ・ 一時から公會等に然で定時総會 ・ 一般のうへ左記斗項を肺臓でるさ ・ 決算報告、事務報告、資本金減 ・ 類の件、脱合者氏名報告、事務 ・ 新教書の件

、 小川、安達、四回目片 、小川、安達、四回目片 、小川、安達、四回目片

良品現金安賣主義

旅順音葉町

商

會

精

等。白米米

升 金四圓十

初年兵到着

3

四中隊長代學(大純中尉)は大隊 一、軍隊は以前通告せる如く行助せざる旨を記し 、承認を得る話にあらず道牒する る話なり 飛りる情感長に回答などふ 無満家會殿の名 卒九十名以芳賀 耐寒行軍 一大隊第一中隊の將 全滿大會を開催

海陸鮮

軍魚、御蒲

| 「「大きな | である | 廿五日代表の報告會

歌舞伎劇 源之丞一 旅

座の 順 の盛況 大石 卜大會 稿

大機評判のよい トヤマイか 年打函人金 年打函人金

青葉町の外山洋行

HJ

問用 屋達鉾

振替口座大連三<二五四番 膝順朝日町市場內 店 三二二番

江口なども春叶港さして、窓沙の ・ 大変な支配してるた然時は、北に ・ 大変な支配してるた然時は、北に ・ 大変な支配してるた然時は、北に ・ 大変な支配してるた然時は、北に ・ 大変な支配してるた然時は、北に ・ 大変な支配してるたが、更に ・ 大の響性に参大の勢力は様性され ・ 大変がの水運は緩へ、東 ・ 大変がの水運は緩へ、東

千五百米(中學一、二年)

組織變更

鹽務稅捐兩局

道

春帖子 為立恭就雅所作 侧用吉 政双三部 或四三部 或四三部 或四三部 或四三部 对一三部 文四三部

萬福自天申 萬福自天申

末旬之尾用申

九點▲水小六十六

一般更も見勝番を眠らて何れも各戸 大の柱を掘び来つたが近く組織を 大の柱を掘び来つたが近く組織を

日官銀號を經縣政府に到着した

一分二十科五分二〇二 同前二回目〇

小野家中島が歌焼に離った は落戦の波多江教師、完像院の は下のた、かくて小野等支部長の は海戦の波多江教師、完像院の

三着寺西で高女

農民救濟金

家

屯

卅七萬元

主なる

得點 その他次の

小學生二五〇米(同數十回出場) 羅三▲千金五十點△永安八十 六點▲新屯四十一點 新本四十一點

響時戦闘歌漸くなかに終った。因 さ決定、それらく 動品の援奥あり 人間り本域機能三點七分で第三位

守

備隊優

す

劍道優勝刀爭覇戰に

瓦

房

店

激勵の静につぎが學生

多く可愛い應機圏が熱狂してこの以上艦の事さて観楽また

偽名して

時計を騙取

撫

用用

通信

でてるさアハ……あのトランクの 御影響の鷲御引引になるのでせう ですがと、 でするさアハ……あのトランクの

事であって見れば解衷武士さらて 「整へ相手が渡人者でも常機で成 「整へ相手が渡人者でも常機で成

本場 御通知次解提供製造販資

を 合質月二順初心者敷理商 三河町 水連棋院電話八六七五 一三河町 池内 電八七七五番

度見島縣太島和龍螺區 関通知次等提供製

哲字 總成教授

電八六七五番

里面西/八 大趣語·常輔·阿姆·侗

では大阪全市を暗黒化ーでは大阪全市を暗黒化ーでは大阪全市を暗黒化ーがが機能した

 一般
 一般 養金(中學)三回目一着秋吉(工 實)四回目一着木下(工實) 小學校干五百米 小學校干五百米

管面すら 1 1815 であるか 141 温度の時内に地積してあるか

荒流

騎隊

(6)

語

篇 GO

東亞キネマ特作品

十五原作

でする事にして近く戦権する事さ は戦め其の戦害の程度に聴じて職

文不思いながら幾日かり過ぎた。 その数日かの間に、八荒流吟歌 があむ窓は分れくくになつたが 長屋の観闘から幾日から過ぎた。

加藤美の妹聯生をあうかる薬脂 大屋町の程等にで野次郎一株三人で 原総数四郎はで野次郎一株三人で 東に新生を配じて此の世を去り、 要に新生を配じて此の世を去り、 要に新生を配じて此の世を去り、 要に新生を配じてよの世を去り、

の超対策が小敷さ名乗つの超対策が小敷さ名乗つ

らす蘇者君香は、かつての島田左の小類に、座敷で事々にあたり散

町さんの松の比が

立たない つか配し前におな たれ。おぼへておい 眠られては一分が

で見るさ、そこには **世家** 初音町八二上八 **技家 水仙町四四階上八、六、** 湯殿付賞五〇 電六三四八 文字 の、四二則電六四七七番 の、四二則電六四七七番

クサ 及胎器の特効顕有ます

電話八二〇三番

温速町三丁目天金種角

相關原見 大連市著奏町二三二

強精血 4年 純良無比の **今井醫院** 人参エキス

理化學用器一版會一版會一版會一級 器一般作 大連市惠比須町五十八番地 電話文連六九 日番

度で 演 PY(0)

特に宿料の勉强と親切叮 馬をモット 大連市信義町 鮮の物を特に選擇して差上げまず ーと致します 屋旅館

皮膚病(線 縣 七八六七し 緊縮節約の折柄

Ilan Cariful

を味識良の無へテッキリ別場であり、 を聴であるさ感じれのでアハ今度 を変しくさ受賞がニッキリ別場であり、 を変しくさが呼が高いたが門面で夢が門面で夢が

その野が二階へ関えた。

大学家 選号町七洋一、間へ、六、直見質五〇風御用の方電六一二五 良質五〇風御用の方電六一二五 自修寮電二 一六九九 自修寮電二 一六九九 生を 使七室種製三十三枚 電五五五七番

大連市製版町五八 南原登眉山 大連市製成町五八 南原登眉山 大連市製成町五八 南原登眉山

お安くお泊りが出来る報 特よく 氣 糖 く

南滿ホテ

電話ニニ六五七番 話 五八一六番

一個 トマリ、ペットの設備あり大勉強に名古屋旅館 かっかり 大勉強に名古屋旅館

ヤナギヤ

が問題

「揣者――新選組の近藤嵬」 前に触かに進み寄つた。

ミシ ン新古餐館、交換修理荷 常盤賦 ・ 党機を開荷

牛乳 パタークリー

軟 標 茶 病 病

院醫中野

姓名在社

ニチロパン

がらうさもた時、異が後から既かったいや、勝致は改めて……今日 さば四郎、勇に挨拶して引き下さば四郎、勇に挨拶して引き下さ

白朝高級お化粧紙は

東上へ、 東主 電話六二六と 東主 電話六二六と 東主 電話六二六と

濟生醫院

塵紙 観中に家庭向畿用の生滅

天朝高級純生渡お使紙は

さ君香、ま 話き、派人はお教理 のお客は波構さで 分がやないかられ

不用 品親切本位買受

後邊商天電六八四一番

まごついてゐる数

したやうに さ云ひかけか た薬薬、ふき思ひ出

● ● 三行回 ● 十行回回 ★十行回回 ★十行回回 ★十行回回 ◆ ◆ 金加加工名字。 金三拾錢增

女中 昭和家政婦附添婦貴集及派遣迅速 原帯原集及派遣迅速

英語 高等受験 食話文家に 高等受験 食話文家に 楽はヒシカワ楽局

新 特田順天堂 電三二〇九番 特田順天堂 電三二〇九番 モミ 療治御望みの方は 電話六六八八番へ ハリ炎事門旅院 官製七八九三番へ

製造元片岡椛店

三根眼科醫院

池田小兒科門醫院

-

大連市大山通り流速町角 滿書堂文房具部 電話四九九 四四三〇六

たものらしく共手で繋が大ポトラ 地はあり長官も拡展を狙いげて来 はあり長官も拡展を狙いげて来 でて待ち職へて居る所へ他行機が か高射機関鍵窓を視める大器の うか高射機関鍵窓を視め新兵器の が高射機関鍵窓を視め新兵器の が高り帯上には被軍の活動も 「病大事ではごうなるか物らねさ意」 病大事ではごうなるか物らねさ意」 あるのさ

松四郎

ト臓をつかんだ

市門

一出来るのな呼んで来

3 GB 譯 ア毛毛文

特產物出廻狀況

节件木

の渡土、戸波松四郎

イワキ町、新古香、電七四三五フヨーウ品・農園青草

算盤の御用命は

電話五四三九番

信濃町市場前 電五二

皮膚病

腹の腹派人を物 それを近藤勇、何故かそれを止

00

ガ云ひなのかい

な取った大

はからそ

「我等が魂は金織

おたが、ニッコリ転って振り返っ 一声波総四郎、その言葉に足を止 ーいつ何時な

貸衣 ま 電話と金融

商品電 家女婦 即類應遭 西公師町五七 一里和八壹副一長 一里和八壹副一長 一里和八壹副一長 一里和八壹副一長 一里和八壹副一長

令大

製

間

Ш 行通紙種

各

連

電話六八四六番へ御顧致します 電話六八四六番へ御顧致します

本 高 高 病 院

0 t

電話ニー〇四七番

五味式六十五回 四味式四十五回 四味式四十五回 一本味式六十五回

洋服類奮穀

本のまった。 二十餘年の軽線で編得の要法に依 を美味で滋養に富む好飲料迅速配 を美味で滋養に富む好飲料迅速配 筑後屋的店

山商會

ない、配し無切な機がであるためだい、配し無数この地の人々が、比較解 でなって人口に服女した、他した。 でもあらう、歌節にから楽 する恋感の歌歌や下戦し、既に戦を励報 する恋感の歌歌声に放つ時、歌もが歌 する恋感の歌歌声に放つ時、歌もが歌

でその都座ながら続り動なだ、程は昨年中殿三四該間と 満鐵沿線に働らく人々



運動家が案外に悪

遠藤結核療養所長歸任談

化粧されたばいかる丸

時化のため約六時間遅れ入港

珍らしく豊富な話題

水晶宮の

図および普遍店、親子師の各小學

校も映歴記載一割以上に達する時間、一は何時でも依要でも代表するやう通知され、大道、金州の谷小學校が臨時依然を得る事がは、大道、金州の谷小學校が臨時依然を得る事がは、東京は近きを建の見込みがない。

から向ふ五日間 認氏は「この事性を謎のうちに言うない。 認知な答ばのうちに言うない。 選和な答ばのうちに言うない。

酸一氏態のに問題化されてゐる常貴組合協議員會に出席中だった大連支幣長階尾保氏等

勞働者階級

海外發展 については南米ア 本と植民問題について研究の趣味をもつてあるもので歐洲生活は一寸さ合はない元來日本人の しゅうないのでは、北米で

御講書始の儀に 御進講の光榮を語る

をか見えめので民政際はより間がはつて はか見えめので民政際はより間が はの上坂東幸太郎氏より智称職へ

警官精勤表彰

は15流感は昨今軍艦にも使入し野ける流感は昨今軍艦にも使入し野野が五十餘名、野兵第四職艦終 百名の患者ありこれが乗隊疾艦に 野力中である

酒飲み眞ツ平

の花婿選

の集か

山川顧問官

胃潰瘍を起す

網目類似。祭順石版

無代進星本

吉成製版所

鈴木梅太郎博士

源田財務課長 科科

れて居る

卅五

鶏の研 錢原稅

客內

目種品商扱取 紙°チョコレート包装紙°其他菓子材料原料一切のトフキー各種其他洋酒類°ココアパター。セロフアンーダピスケツト°パターリンのチョコレート。マーレーーダピスケツト°パターリンのチョコレート。マーレー・デビス印ココモルト、和蘭産人造バター。野菜罐詰類、リプトン紅茶°ベトケ印ココア。ベンハー野菜罐詰類、リプトン紅茶°ベトケ印ココア。ベンハーサンメード印乾葡萄其他乾果物°リビー印果物、肉、魚肉サンメード印乾葡萄其他乾果物°リビー印果物、肉、魚肉

創業以來技に十有四年堅實と信 を後の賜に外ならず年頭に際し を後の賜に外ならず年頭に際し を後の賜に外ならず年頭に際し を後の賜に外ならず年頭に際し を保有 を保有 を保有 を保有 を保有

9 師易一面西 三町

内地及補民地の避害法嗣才(1) 東京西東鴨川一七四 東京西東鴨川一七四 東京西東鴨川一七四 東京西東鴨川一七四 一徒募集 ブオルスター 獨逸最高級 を御需に應う 各種製品、化粧品其他如何なる商品にて 及工具類、農業用機械、文房具 寫真機、 ・ 機械、金物材料 ・ のが 英語科、 チューリン大連支店 標商 新案積立豫的服養は世の國際的洋服に 速部科科 **北豫約購買會** 主要代理商品 言語四三〇八

止邪何れか

太田黒氏來る

G1 5

四四数、大學卒業程度と明記したのが 一二十二名のる、灣飲みは継點にけ 本いと強く出たのが過程数に が、一一ないと強く出たのが過程数にけ が変音程度に こ類大である。 一型はなかく、一型でが過程数にけ が、一型にはなかく、一型でが一型である。 である、一型である。 一型ではなかく、一型では一型である。 である。 一型である。 一型ではなかく 一型である。 一型ではなかく 一型ではなかく 一型ではなかく 一型ではなかく 一型ではなかく 一型ではなかく 一型である。 一型である。 一型である。 一型である。 一型である。 一型である。 一型である。 一型である。 一型ではなかく 一型ではなかく 一型である。 一定である。 一定でする。 一定です。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でな。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でな。 一定でな。 一定でな。

今頃に手打の式

やつご百廿六年目に

移民は駄目

荒井一等書記官談

防聴席を一

1. 大部の中に総人協 正孝原士の震戦な新夫人が夫君の (本教育的な三大神) を家庭関南の三編對である (本教育的な三大神) を表述し、 (本教育的な三大神) を表述し、 (本教育的など、 (本教育)など、 (本教育)など)など、 (本教育)

仙臺で軍隊へ

發兌

て選手な應接するここである。ゴ ・ことは役員諸氏が時々大撃を發し ・ことは役員諸氏が時々大撃を發し

本谷、石原、河村等の参加を見な かつたさはいへ新記録を期待され て居た二十五日の泰天國際運動場 ではける你八回全流洲水上 ではない。河村等の参加を見な

大會後記

全滿 氷上

選手權

南

30

| 電気遊園の元気な狼グン

を使用

なった通も

石炭泥棒を防ぐ

滿鐵販賣部で計畫

在院派網の電 使用する部であるさ もその防止策 五頭な膨入して脳峡をする部連で もその防止策 五頭な膨入して脳峡をする部連で もその防止策 五頭な膨入して脳峡をする部連で を 使用する部であるさ

歌州財界会員の類く行話りでは はシャのダンピングは一層脅威 次と二十六日民政憲長際接職で第 田氏の広人党康誠機その他二三名 で育等島署長の手から再び柴田氏 る関係宮内を前の内意な受けた宝

先づ健康に 一瓶お試しあれ 四百五十五人 一瓶金一圓廿錢 地方は小包料一瓶に付二十七銭 大連市派運町一四七 大連市派運町一四七 舞どり この 皆様お待乗の

模範 業卒月ヶ三 綾十五圓五 位本解 頃 由 自 問 質

リゼ賞 8 ボホミリックッント・ナー

本各地名産 東京風菓子謹製 ベーガンデー ワインゼリー ワインヤル 珍 分中。品無。味者もれ何 用始態に上卓。品きな 一。本用和調味品: 大惠大山通

英 學

各 图 酒 類食料品

生

専問の輸入却

工

